

オンライン森田療法講演会

テーマ：日常臨床に森田療法を活かす —森田療法活用術

- ◆開催日：令和5年2月26日（日）13:00~15:30
- ◆参加対象：医療・福祉・教育・司法・産業分野で守秘義務規定が適用されるメンタルヘルスに関わる職種に従事されている方
- ◆形式：Zoomによるオンライン開催（事前申込制）
- ◆参加費：無料 ◆定員：150名

当研究会は、森田療法を臨床や支援で活かし、悩める人々の心の回復に寄与する専門家の育成や会員相互の研鑽及び交流を促進する定例会の開催、森田療法の普及啓発のための講演会の企画運営を行い、関西における森田療法の発展に寄与することを目的に、平成28年より活動を行っています。

3年前から関西圏で、一人でも多くの臨床家・支援者の先生方に森田療法のエッセンスを学んで頂き、日常臨床や支援に活用して頂ければと考え、公開講演会を企画し開催しています。

今年度も、日常の臨床や支援で森田療法の活用を学んで頂くために、森田療法の臨床経験豊富な北西憲二先生（森田療法研究所・北西クリニック院長）をお招きして、上記のテーマでご講演いただくことになりました。

専門家の皆様にとって、またとない機会になるかと思っておりますので、どうぞふるってご参加ください。

参加ご希望の方は、下記方法にてお申込みください。後日、参加ID・パスワードをお知らせいたします。

講師プロフィール

北西憲二先生

森田療法研究所所長
北西クリニック院長



1946年生まれ。東京慈恵会医科大学卒。森田療法の創始者、森田正馬が初代教授である同大学精神医学教室に学ぶ。1972年から1974年まで、スイス・バーゼル大学精神科・うつ病研究部門に留学。1979年から1995年まで、慈恵医大第三病院にて、入院森田療法の実践と研究に従事。成増厚生病院、日本女子大学教授（2001年4月-2011年3月）などを兼任しながら、1996年から外来森田療法の専門クリニック（自費診療）を立ち上げ、外来森田療法の臨床、研究、スーパービジョンなどに従事、現在に至る。

＜専門領域・資格＞ 日本森田療法学会認定医

＜学会活動その他＞ 日本森田療法学会（名誉会員／元理事長）、日本集団精神療法学会（名誉会員／元理事長）
日本森田療法国際委員会顧問、精神療法誌（金剛出版）編集委員

＜著書＞

「中年期うつと森田療法」（講談社）、「慢性うつ病からの離脱と森田療法」（講談社）、「我執の病理—森田療法による生きることの探求」（白揚社）、「森田療法」（編著、ミネルヴァ書房）、「森田療法と精神分析的精神療法」（編著、誠信書房）、「回復の人間学—森田療法による生きることの転換」（白揚社）、「森田療法を学ぶ—最新技法と治療の進め方」（編著、金剛出版）、「森田療法のすべてが分かる本」（監修、講談社）、「がんという病を生きる」（白揚社、共著）、「はじめての森田療法」（講談社現代新書）など

※専門家を対象とした事前申込制講演会です。申込フォームに入力されたメールアドレスへ参加ID・パスワードを送信いたします。

申込：右のQRコードを読み込むと
申込フォームに移動します。
必要事項をご記入のうえ、
送信してください。

【PC用】



【スマートフォン用】



締切：2月20日（月） ※定員になり次第締切

主催：関西森田療法研究会（公式HP <https://www.kanmoriken.org/>）

お問合せ：kansaimoritaken@gmail.com（担当：仲野・森泉）

※件名に「2月26日講演会について」と明記のうえ、お問合せ下さい。のちほどメールにてご連絡いたします。